

# KN グローカルリサーチレポート

2024年2月  
No.94



世界銀行 (World Bank) が年頭に発表した『世界経済見通し (Global Economic Prospects 2024)』によると、「世界経済の成長率は 2024 年末までに、5 年間の GDP 成長率が過去 30 年で最低の水準になる」との見方を示しました。

日本の成長率は、2024 年は 0.9 %、2025 年は 0.8 % と他国地域に比べ低くなっています。



[Global Economic Prospects 2024 ↑](#)

■表1 成長率 GDP 対前年比 %

年	2021	2022	2023	2024	2025
日本	2.0	1.0	1.8	0.9	0.8
米国	5.8	1.9	2.5	1.6	1.7
ユーロ圏	5.9	3.4	0.4	0.7	1.6
中国	8.4	3.0	5.2	4.5	4.3
タイ	1.5	2.6	2.5	3.2	3.1
インドネシア	3.7	5.3	5.0	4.9	4.9
フィリピン	5.7	7.6	5.6	5.8	5.8
インド	9.1	7.2	6.3	6.4	6.5
ブラジル	5.0	2.9	3.1	1.5	2.2

2023は推定値、2024と2025は予測値

## 自家用乗用車の保有台数 静岡県市町の状況

静岡県自動車保有台数調査によると、令和 5 年 4 月 1 日現在の、静岡県内の「自家用乗用車」の保有台数は、2,216,565 台で、前年から 291 台減少した。また、自家用乗用車の 1 世帯あたり保有台数は 1.47 台で、前年から 0.01 台減少した。(先月の本ニュースレターでは、一般社団法人自動車検査登録情報協会の統計により、静岡県における乗用車保有台数は約 230 万台で、1 世帯あたり 1.36 台とお伝えした。)

■表2 1世帯当たり台数

1.森町	1.81
2.御前崎市	1.79
3.牧之原市	1.78
4.小山町	1.70
5.掛川市	1.68
6.菊川市	1.68
7.磐田市	1.68
8.島田市	1.65
9.袋井市	1.61
10.富士市	1.60
17.浜松市	1.52

静岡県自動車保有台数調査

■表3 1世帯当たり台数

35.熱海市	0.84
34.東伊豆町	1.10
33.伊東市	1.14
32.西伊豆市	1.17
31.下田市	1.24
30.松崎町	1.25
29.三島市	1.26
28.南伊豆町	1.28
27.河津町	1.29
26.静岡市	1.31
25.長泉町	1.31

静岡県自動車保有台数調査

表 2 は、1 世帯当たりの自家用乗用車の保有台数の多い市町で、森町が 1.81 台、御前崎市が 1.79 台、牧之原市が 1.78 台となっている。浜松市は 17 位の 1.52 台 である。

表 3 は、1 世帯当たりの自家用乗用車の保有台数の少ない市町で、熱海市が 0.84 台、東伊豆町が 1.10 台、伊東市が 1.14 台となっており、伊豆半島や県東部の市町となっている。静岡市は少ない市町順に第 10 位の 1.31 台となっている。

### 「統計データ」に関する 個別 無料 相談会 or 質問会

デジタル化の進展と共に、データ経営が身近になってきました。本ニュースレター読者限定の、「統計データ」に関する、個別の、無料、相談会 or 質問会を、ZOOM で行います。

- ・日時:2月中で、個別にメール等で調整
- ・質問 or 相談の時間:1社(お一人)30分程度
- ・担当:西川公一郎(本ニュースレター執筆者)

詳細、及び、お申し込みは、右記のQRコードまたは [ko-1ro@24kawa.org](mailto:ko-1ro@24kawa.org) からお願いします。



## 自家用乗用車の保有台数 浜松市の状況

表 4 は、浜松市における自家用乗用車の保有台数の推移である。令和 5 年の「自家用乗用車」の保有台数は 498,880 台であった。その内訳は図 1 のとおりである。

■ 図 1 自家用乗用車の内訳



■ 表 4 自家用乗用車の保有台数(浜松市) 単位:台

	乗用車 (合計)	内)電気自動 車	内)ハイブリッ ド車	内)プラグイン ハイブリッド車
H21	455,022			
H22	456,025			
H23	458,240			
H24	464,248			
H25	469,664			
H26	475,329	505	27,555	168
H27	479,062	629	34,001	228
H28	483,151	762	41,237	306
H29	487,497	868	49,887	385
H30	491,849	1,025	57,726	612
H31	494,270	1,150	66,015	755
R2	495,868	1,209	72,945	887
R3	497,045	1,236	79,013	965
R4	497,491	1,356	85,370	1,120
R5	498,880	1,555	92,164	1,293

\*「電気自動車」「ハイブリッド車」「プラグインハイブリッド車」の統計データはH26年から、「乗用車(合計)」の内訳数

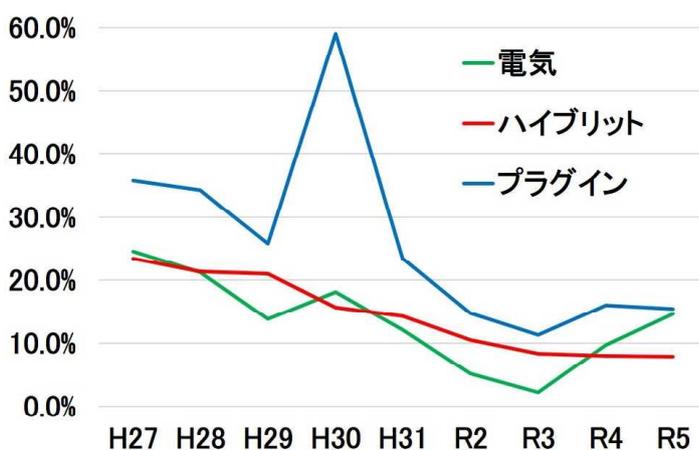
静岡県自動車保有台数調査より作成

「乗用車(合計)」のここ数年の増加率を見ると、令和 2 年から 3 年が 0.24 %、令和 3 年から 4 年が 0.09 %、令和 4 年から 5 年が 0.28 %と微増である。今後も大幅な増加は見込めないと解される。

一方で、気候温暖化対策の CO2 削減に向け、ガソリン車から電気自動車等への乗り換えが進んでいる。令和 5 年では、「乗用車(合計)」に占める「ハイブリッド車」の割合は 18.5 %で、「プラグインハイブリッド車」は 0.26 %、「電気自動車」は 0.31 %となっており、「乗用車(合計)」の約 2 割を占めている。

図 2 は、これら電気自動車等の対前年比の増加率で、令和 3 年から「電気自動車」は増加に転じている。

■ 図 2 電気自動車などの対前年比増加率 単位:%



← バックナンバー 2024年1月24日執筆

\*\*\*\*\* お問い合わせ \*\*\*\*\*

西川公一郎 ((一財)日本総合研究所 客員研究員、防災士、元浜松市議会議員)

浜松市南区 在住 ko-ichi@24kawa.org